

安全上の注意



警告



- 取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。直流電源装置の故障、感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなってください。感電、火災、ケガの原因となります。
- LEDモジュールの取り付けは、LEDモジュールの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。



- LEDモジュールの分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。



- LEDモジュールに内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- LEDモジュールの隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- LEDモジュールを造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。
- 指定の直流電源装置(別売)および専用器具(別売)以外は使用しないでください。LEDモジュールの破損、発煙、点灯回路損傷の原因となります。(適合直流電源装置：ELD2416P(1灯用)、ELD2430P(1灯用)、ELD2425HD(調光、1灯用)、TX-FLED、TX-FLED2)



注意

- 取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は、法で禁じられています。素人工事をおこないますと、感電、火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となる場合があります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となる場合があります。
- 床、什器等の清掃の際は、LEDモジュールに水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となる場合があります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となる場合があります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となる場合があります。
- 腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。故障、落下の原因となる場合があります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となる場合があります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となる場合があります。
- LEDモジュールを被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となる場合があります。

- LEDモジュール取付時は、マグネット受け金具(別売)やLEDモジュールホルダー(別売)を用いて確実に取り付けてください。LEDモジュール落下によるケガの原因となります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となる場合があります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となる場合があります。
- LEDモジュールの温度上昇は収納部の容積やLEDモジュールと周囲の造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となる場合があります。
- LEDモジュールに塗料などを塗らないでください。故障、破損、感電、火災の原因となる場合があります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、LEDモジュールが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となる場合があります。
- 取付穴をあけないでください。感電、火災、故障の原因となる場合があります。
- 磁石を使用してLEDモジュールを高所に取り付けしないでください。落下によるケガ、故障の原因となる場合があります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。LEDモジュールの寿命、不点灯、チラツキの原因となる場合があります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を濡らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- LEDモジュールを並列に取り付ける場合は、LEDモジュール1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、LEDモジュールの寿命の原因となる場合があります。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離れて使用してください。
- LED素子にはパツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 交換の際はLEDモジュールごと交換ください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのパツキが発生する場合があります。ご了承ください。

- LEDモジュールの自重やマグネットの磁力によるソリを防ぐようマグネット受け金具(別売)またはLEDモジュールホルダー(別売)を配置してください。
- 調光する際は、適合・推奨調光器を必ず使用してください。
- 磁石に磁気カードやメモリー等の電子記憶媒体などを近づけないでください。磁気の影響により、記録内容が消去されるおそれがあります。
- 磁石をパソコンやディスプレイ、時計などの磁気の影響を受けやすい電子機器に近づけないでください。磁気の影響により、故障の原因となる場合があります。
- 磁石と磁石、または磁石と鉄片などの磁性体の間には、非常に強い吸引力が働きます。運搬や取り付けの際に、手指や体の一部を挟まれないようご注意ください。
- 什器等の絶縁性能試験を実施する際は、LEDモジュールを必ず取り外しておこなってください。LEDモジュールが故障します。
- 通電したままLEDモジュールを脱着しないでください。LEDモジュール故障の原因となる場合があります。

定格

定格入力電圧 DC24V±5%

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

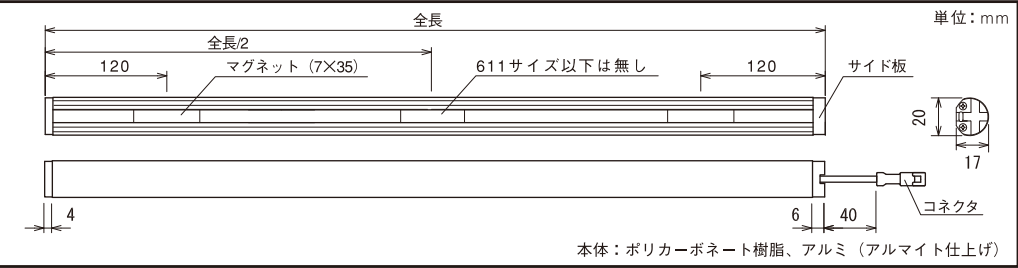
形式	全長 (mm)	本体質量 (kg)	LEDモジュール 入力電流(A)	LEDモジュール 入力電力(W)	専用器具 (別売)	直流電源装置 (別売)	直流電源装置 (別売)
FL-LED2-352□□	352	0.09	0.25	6.0	TX-FLED371S	A,B,C	A ELD2416P
FL-LED2-535□□	535	0.13	0.40	9.5	TX-FLED554S	A,B,C	B ELD2430P
FL-LED2-611□□	611	0.15	0.44	10.5	TX-FLED630S	A,B,C	C ELD2425HD (調光)
FL-LED2-789□□	789	0.21	0.54	13.0	TX-FLED808S	A,B,C	
FL-LED2-853□□	853	0.22	0.58	14.0	TX-FLED2-872S	A,B,C	
FL-LED2-1045□□	1045	0.26	0.73	17.5	TX-FLED2-1064S	B,C	
FL-LED2-1116□□	1116	0.28	0.77	18.5	TX-FLED1135S	B,C	
FL-LED2-1348□□	1348	0.34	0.90	21.5	TX-FLED2-1367S	B	
FL-LED2-1424□□	1424	0.35	0.92	22.0	TX-FLED2-1443S	B	
FL-LED2-1602□□	1602	0.40	1.00	24.0	—	B	

・形式の□□は色記号 (Dは昼光色、Nは昼白色、Wは白色、WWは温白色、L28は電球色)

保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による)
- ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

外形寸法

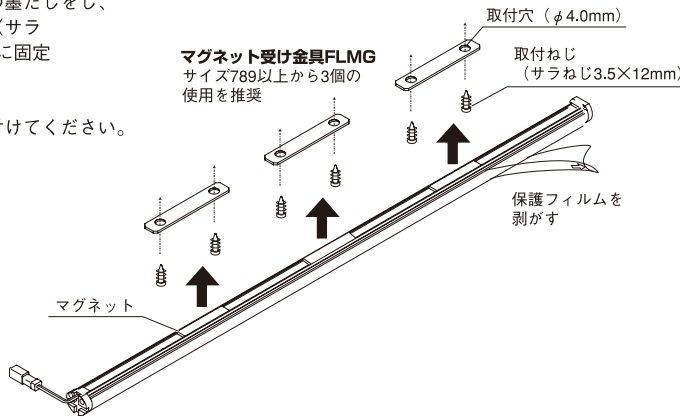


取付方法

1.本体の取り付け

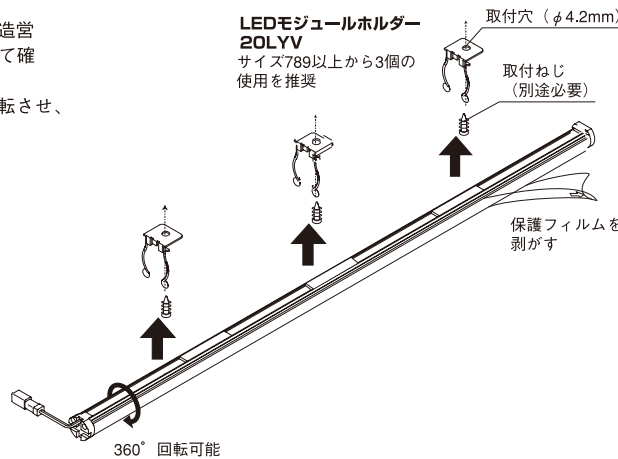
マグネット受け金具FLMG (別売)

- ・保護フィルムを剥がしてください。
- ・外形寸法より造営材へマグネット部分の墨だしをし、マグネット受け金具を付属の取付ねじ (サラねじ3.5×12) で取付穴を利用して確実に固定してください。
- ・LEDモジュールのマグネット部分をマグネット受け金具へ貼り付けて取り付けてください。



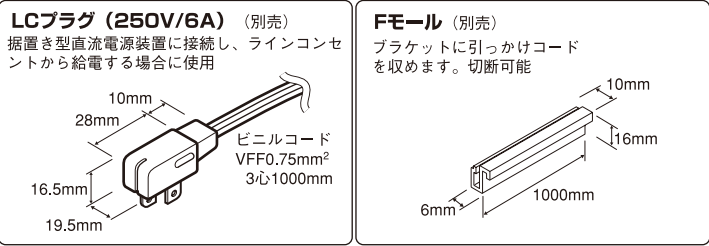
LEDモジュールホルダー20LYV (別売)

- ・保護フィルムを剥がしてください。
- ・LEDモジュールホルダーを取付の墨だしをした造営材に、取付ねじ (別途必要) で取付穴を利用して確実に固定してください。
- ・LEDモジュールを取り付けて、ホルダー内で回転させ、お好みの照射方向へ調整してください。



2.直流電源装置 (別売) の接続 ※必ず電源を切ってください。

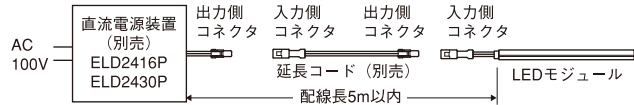
- ・LEDモジュールのコネクタを別売の**直流電源装置**へ接続してください。長さ調整には延長コード (別売) を使用してください。
- ※直流電源装置の1次側リード線は、LCプラグ (ラインコンセントで利用) かVVF等と結線してください。



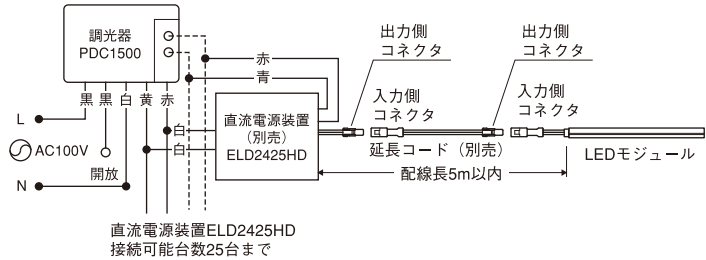
直流電源装置の接続条件

	形式	質量	入力電圧	入力電流	入力容量	適合LEDモジュールサイズ
①	ELD2416P	0.17kg	100V	0.31A	31VA	352～853
	ELD2430P	0.17kg	100V	0.60A	60VA	352～1602
②	ELD2425HD (調光)	0.26kg	100V	0.32A	32VA	352～1116

①ELD2416PまたはELD2430Pを使用する場合



②ELD2425HD (調光) と調光器PDC1500を使用する場合



商 品 名		品 番	ELD2425HD 使用可能台数
適合調光器		PWM信号制御調光器	PDC1500
推奨調光器	ルイ ト ン 製	ウォールボックス	DVF-153P-JA5/6+GRX-PWM (インターフェース)
		グラフィックアイ3000 グラフィックアイQS	GRX-310★~JA+GRX-PWM (インターフェース) QSGR-★★PJA+GRX-PWM (インターフェース)
		LCP128	LCP128+TVMモジュール LCP128+PWM250モジュール
		調光盤 (JDP)	JDP+TVMモジュール JDP+PWM250モジュール

★ゾーンの数に合わせて2、3、4、6の数字が入ります。
★★ゾーンの数に合わせて3、4、6の数字が入ります。
【注意】調光器の取扱説明書を必ず読んでください。

3.電源の供給

全ての作業が終わりましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。

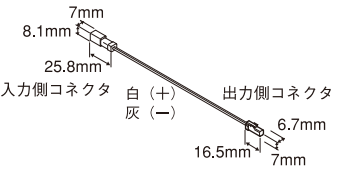
器具での取り付けは**TX-FLED** (別売)、**TX-FLED2** (別売) の取扱説明書をご覧ください。

【注意】LEDモジュールのサイズに合った専用器具をご使用ください (オモテ面の定格表内に記載)。

延長コードDKL (別売)

直流電源装置までの配線長が足りない場合に使用

DKL200	DKL300
DKL400	DKL500
DKL1000	DKL2000
DKL3000	



※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。